

奥能登国際芸術祭2020 最涯の芸術祭、美術の最先端
ひびのこづえ×スズズカ2019秋 開催のお知らせ

開催期間：2019年10月12日(土)－10月14日(月・祝)

石川県珠洲市を舞台に2020年秋に開催される「奥能登国際芸術祭2020」に向け、奥能登国際芸術祭2017に引き続き参加が決定した作家ひびのこづえが衣装を担当するパフォーマンス公演を開催します。

毎年大好評の「WONDER WATER」をはじめ、珠洲で初上演の「Piece to Peace」は、コンテンポラリーダンスで世界を舞台に活躍する島地保武と、日本を代表するバレエダンサー酒井はなが「スズズカ」で新たな世界感を作り出します。チケットは9月1日から販売開始です。

このほか、ひびのこづえによるワークショップや、地元のお母さんが運営するスズズカ食堂も開催いたします。

つきましては、貴媒体への掲載や取材をご検討いただければ幸いです。



【開催概要】

期日：2019年10月12日(土)－10月14日(月祝) 3日間

会場：スズズカ(旧飯塚保育所) 石川県珠洲市正院町飯塚は57

◇パフォーマンス公演

WONDER WATER

日時：10月12日(土) 16:30－17:10、10月13日(日) 11:00－11:40

出演：ホワイトアスパラガス(谷口界、ハチロウ) 音楽：川瀬浩介 衣装：ひびのこづえ

Piece to Peace

日時：10月13日(日) 14:00－14:40、10月14日(月祝) 11:00－11:40

出演：島地保武、酒井はな 音楽：川瀬浩介 衣装：ひびのこづえ

チケット情報 ※9月1日販売開始

前売券：一般1,000円、小中高生500円 当日券：一般1,500円、小中高生500円

※イープラス、道の駅すずなり、ラポルトすず、実行委員会事務局にて販売

◇ワークショップ(ひびのこづえのちいさな生きものブローチ作り)

日時：10月12日(土) 10:00－12:00、13:30－15:30

対象年齢：大人から子ども5歳まで(小学生以下は保護者も一緒に参加)

持ち物：色鉛筆とハサミを必ず持参

参加費：1,000円

申込み：メール(info@oku-noto.jp)または奥能登国際芸術祭実行委員会事務局まで

◇スズズカ食堂

日時：10月13日(日)、10月14日(月祝) 12:00－13:30 ※売り切れ次第終了



ご取材・広報についてのお問い合わせ

奥能登国際芸術祭実行委員会事務局(珠洲市奥能登国際芸術祭推進室内) 担当：灰庭、小菅
〒927-1214 石川県珠洲市飯田町13部120番地1

TEL：0768-82-7720 FAX：0768-82-7727 E-mail：press@oku-noto.jp

Facebook <https://www.facebook.com/okunotojp>

Twitter <https://twitter.com/okunotojp>

instagram <https://www.instagram.com/okunotojp>

公式WEBサイト：oku-noto.jp



KODUE HIBINO

ひびのこづえ × スズズカ 2019 秋

[チケット情報]

当日まで内緒の指定席、未就学児は膝の上なら無料
 ◆前売券：一般 1,000 円、小中高生 500 円
 ○インターネットで購入
 イープラス (<http://eplus>) にアクセスし、「スズズカ」で検索！
 ○窓口で購入
 道の駅すずなり、ラポルトすず、実行委員会事務局で販売
 ◆当日券：一般 1,500 円、小中高生 500 円
 当日、会場にて開演の 30 分前より販売予定

[会場へのアクセス]

スズズカ (旧飯塚保育所)：石川県珠洲市正院町飯塚は 57
 ※自家用車で来られる方は、スズズカの駐車場をご利用下さい。
 ○シャトルバス
 ラポルトすず、道の駅すずなりを経由するシャトルバスを運行します。
 会場の駐車場は混雑が予想されますので、シャトルバスをご利用下さい。

12 日

行き	ラポルトすず	道の駅すずなり	スズズカ	帰り	スズズカ	道の駅すずなり	ラポルトすず
時刻	16:00	16:10	16:20	17:30	17:40	17:50	

13 日

行き	ラポルトすず	道の駅すずなり	スズズカ	帰り	スズズカ	道の駅すずなり	ラポルトすず
時刻	10:30	10:40	10:50	12:00	12:10	12:20	
	13:30	13:40	13:50	15:00	15:10	15:20	

14 日

行き	ラポルトすず	道の駅すずなり	スズズカ	帰り	スズズカ	道の駅すずなり	ラポルトすず
時刻	-	10:40	10:50	12:00	12:10	-	-
				13:00	13:10		

[珠洲市までの交通]

○金沢から
 予約不要の特急バス「珠洲特急線」
 ■行き 金沢駅西口 10:40 ~ 道の駅すずなり 13:34
 金沢駅西口 13:10 ~ 道の駅すずなり 16:04
 ■帰り 道の駅すずなり 13:20 ~ 金沢駅西口 16:22 ※一部タイヤ抜粋
 ○のと里山空港から
 予約・乗合制の「ふるさとタクシー」
 申込先：スズ交通㈱ (0768-82-1221) 料金：1,300 円
 備考：ご利用前日の 17 時までにご予約下さい。

[お問い合わせ]

奥能登国際芸術祭実行委員会事務局
 〒927-1214 石川県珠洲市飯田町 13-120-1
 (珠洲市奥能登国際芸術祭推進室内)
 電話 0768-82-7720 メール info@oku-noto.jp



[助成] 2019 年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業



PHOTO: 出口敏行

[PERFORMANCE]
WONDER WATER
 × ホワイトアスパラガス × 川瀬浩介
 10/12(土) 16:30-、10/13(日) 11:00-

Piece to Peace
 × 島地保武 × 酒井はな × 川瀬浩介
 10/13(日) 14:00-、10/14(月祝) 11:00-

[WORKSHOP]
 ちいさな生きものブローチ作り
 10/12(土) 10:00-12:00、13:30-15:30

[スズズカ食堂]
 10/13(日)、14(月祝) 12:00-13:30

スズカ × ひびのこづえ

ここは、少し前まで保育所として使われ、もっと前は学校だった場所。

子どもたちの笑い声で溢れていた当時のざわめきや、暖かい陽の光を取り戻したいという思いに、珠洲の海に潜ったときの感動が加わり、ひびのこづえのインスタレーションとパフォーマンスは完成した。舞台空間に漂うコスチュームは、上空から降り注ぐ柔らかな光を受け、静かにゆらぎ、それを纏う者とともに変幻自在に空間を造形する。特に、躍動するダンサーたちのパフォーマンスは、人の内なる生を礼賛し、観る者の心を揺さぶる、インスタレーション、パフォーマンス、ワークショップ、さらにはひびのこづえグッズと、珠洲のお弁当をいただける食堂。秋の珠洲の風景に包まれ、食べ、飲み、語り、笑いあう豊かな時間をお過ごし下さい。

[WORKSHOP PROGRAM]

●ひびのこづえのちいさな生きものブローチ作り
芸術祭をきっかけに珠洲の美しい自然や豊かな生き物を発見し服を作りました。皆さんも見ただけで作ってみましょう。きれいな生地や衣装の断片を使い、絵を描くことや縫い物が苦手でも楽しむことができます。

日時：10/12(土)

10:00-12:00、13:30-15:30

対象年齢：大人から子ども5歳まで（小学生以下は保護者も一緒に参加）

持ち物：色鉛筆とハサミを必ず持参

参加費：1,000円

申込方法：メール（info@oku-noto.jp）または奥能登国際芸術祭実行委員会事務局まで直接申込（申込には、代表者氏名、参加人数、連絡先が必要となります。）



●WONDER WATER PHOTO: 石川直樹



●Piece to Peace PHOTO: 出口敏行



[WORKSHOP PROGRAM]

[PERFORMANCE PROGRAM]

●WONDER WATER

あの二人が帰ってくる！美しい珠洲の海の中を表現したダンスパフォーマンスは池袋芸術劇場でのTACTフェスでも大人気！サーカスや大道芸、ダンスで活躍する谷口界とハチロウが、魚やクラゲ、イソギンチャク、海藻などのカラフルな衣装に身を包み、アクロバティックな身体表現とジャグリングで、幻想的な水中の世界を生き生きと描き出します。川瀬浩介の音楽が、その世界をより鮮やかに彩ります。

**日時：10/12(土) 16:30-
10/13(日) 11:00-**

パフォーマー：ホワイトアスパラガス（谷口界、ハチロウ）音楽：川瀬浩介 衣装：ひびのこづえ

●Piece to Peace

海の泡から始まった生命は、時を経て異なるものへと変化する。余分な装飾を必要としない彼らの身体性と表現力に、あえて不自由さを与えるような衣装と音楽により、新たな世界が作り出される。世界を舞台に活躍する日本屈指のダンサーが奏でる最高のデュオ。

**日時：10/13(日) 14:00-
10/14(月祝) 11:00-**

パフォーマー：島地保武、酒井はな、音楽：川瀬浩介
衣装：ひびのこづえ



[スズカ食堂]

米どころ飯塚の米、珠洲の塩、地元で採れた野菜など珠洲の食材をふんだんに使い、地元のお母さんが愛情を込めて作ったお食事をお楽しみいただけます。

**営業日：10/13(日)、14(月祝)
12:00-13:30 ※売り切れ次第終了**

谷口界（たにぐちかい）サーカスパフォーマー
1987年京都生まれ 沢入国際サーカス学校出身。卒業後、小池博史『風の又三郎』森山開次『サーカス』等に出演。現代サーカスの演出家ジョアン・スワルトヴァーゲルの作品にも参加。juggler ハチロウとのサーカスユニット“ホワイトアスパラガス”の演出も手掛ける。

ハチロウ（はちろう）

1991年大阪生まれ 12歳の頃にジャグリングに出会う。高校卒業後、日本のサーカス学校や舞台芸術学校で培った技術を使い、独特のリズムでジャグリングを紡ぐ。ジャグリング、ダンス、演劇、様々な舞台や大道芸フェスティバル等ジャンルを越えて国内外で活動。

島地保武（しまじやすたけ）

ダンサー・振付家。04～06年 Noism（新潟）、06～15年 ザ・フォーサイス・カンパニー（フランクフルト）に所属しメインパートを踊る。13年に酒井はなのユニット Altneu を結成。資生堂第七次権会メンバーになりダンスパフォーマンスに加えインスタレーション作品を発表するなど多岐にわたり活躍。近年の作品には、16年愛知芸術劇場制作『ありか』、17年谷桃子バレエ団『Sequenza』、18年 Noism2『私を泣かせてください』等がある。 www.shimaji.jp

酒井はな（さかいはな）

シアトル生まれ。畑佐俊明に師事。1993年牧阿佐美バレエ団入団、97年新国立劇場バレエ団に移り、プリンシパルとして数々の初演を含む主演を務める。クラシック・バレエを中心に活動するが、ミュージカルやコンテンポラリー・ダンスにも積極的に挑戦、新境地を拓く。優れた技術と表現力、品格ある舞台で観客を魅了する日本を代表するバレエダンサーのひとり。新国立劇場バレエ名譽ダンサー（オノラブル・ダンサー）。紫綬褒章他、受賞歴多数。

川瀬浩介（かわせこうすけ）作曲家・美術家

1970年 京都生まれ 東京育ち 02年、『Long Autumn Sweet Thing』を発表し美術家としてデビュー。10年、第13回文化庁メディア芸術祭に代表作『ベアリング・グロウケンII』が出展され話題に。森山開次『サーカス』の音楽を担当。「あなたの心に眠る感動を呼び覚ますこと——それが私の使命です」

ひびのこづえ

静岡県生まれ 東京芸術大学美術学部デザイン科卒業。コスチューム・アーティストとして広告、演劇、ダンス、バレエ、映画、テレビ、展覧会など、多岐にわたる場で発表。毎日ファッション賞新人賞、資生堂奨励賞受賞他、97年作家名を内藤こづえより改める。NHK Eテレ「にほんごであそぼ」のセット衣装を担当中。野田秀樹作・演出の舞台衣装多数。2018年 個展「60 (rokujuu)」市原湖畔美術館。